潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 106 年及 105 年第三季

（股票代碼 2597）

公司地址：台北市八德路二段 308 號 10 樓

電　　話：(02)8161-9999

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

民國106年及105年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　次
一、 封面	1
二、 目錄	2 ~ 3
三、 會計師核閱報告	4 ~ 5
四、 合併資產負債表	6 ~ 7
五、 合併綜合損益表	8
六、 合併權益變動表	9
七、 合併現金流量表	10 ~ 11
八、 合併財務報表附註	12 ~ 51
(一) 公司沿革	12
(二) 通過財報之日期及程序	12
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	12 ~ 15
(四) 重大會計政策之彙總說明	15 ~ 19
(五) 重大會計判斷、假設及估計不確定性之主要來源	20
(六) 重要會計項目之說明	20 ~ 38
(七) 關係人交易	39 ~ 42
(八) 質押之資產	42
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	42 ~ 43

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	43
(十一)重大之期後事項	43
(十二)其他	43 ~ 49
(十三)附註揭露事項	49 ~ 50
1.重大交易事項相關資訊	49
2.轉投資事業相關資訊	50
3.大陸投資資訊	50
(十四)部門資訊	50 ~ 51

pwc 資誠

會計師核閱報告

(106)財審報字第 17001877 號

潤弘精密工程事業股份有限公司　公鑒：

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司民國 106 年及 105 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表及合併現金流量表，業經本會計師核閱竣事。上開合併財務報表之編製係公司管理階層之責任，本會計師之責任則為根據核閱結果出具報告。

除下段所述者外，本會計師係依照中華民國審計準則公報第三十六號「財務報表之核閱」規劃並執行核閱工作。由於本會計師僅實施分析、比較與查詢，並未依照一般公認審計準則查核，故無法對上開合併財務報表整體表示查核意見。

如合併財務報表附註四(三)所述，列入上開合併財務報表之非重要子公司財務報表及附註十三所揭露之相關資訊，係依據各該公司同期間自編未經會計師核閱之財務報表所編製。該等子公司民國 106 年及 105 年 9 月 30 日之資產總額分別為新台幣 225,360 仟元及 212,475 仟元，各占合併資產總額之 2.48%及 2.11%；負債總額分別為新台幣 82,057 仟元及 56,559 仟元，各占合併負債總額之 1.94%及 1.13%；民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之綜合損益分別為新台幣 6,004 仟元、15,250 仟元、13,360 仟元及(9,545)仟元，各占合併綜合損益絕對值之 7.73%、4.59%、143.52%及 19.67%。

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers Taiwan
11012 臺北市信義區基隆路一段333號27樓／27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 11012, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

pwc 資誠

依本會計師核閱結果，除上段所述列入合併財務報表之子公司財務報表及附註十三所揭露之相關資訊，若能取得各該公司同期間經會計師核閱之財務報表而可能須作適當調整及揭露之影響外，並未發現第一段所述合併財務報表在所有重大方面有違反「證券發行人財務報告編製準則」及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」而須作修正之情事。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

王照明 王照明

會計師

張淑瓊 張淑瓊

前財政部證券管理委員會
核准簽證文號：(85)台財證(六)第 65945 號
前行政院金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 0990042602 號

中 華 民 國 1 0 6 年 1 1 月 1 0 日

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國106年9月30日及民國105年12月31日、9月30日

民國106年及105年之9月30日資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核

單位：新台幣仟元

	資產	附註	106年9月30日 金額	%	105年12月31日 金額	%	105年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 312,094	3	$ 1,094,982	11	$ 986,749	10
1150	應收票據淨額	六(二)	185,890	2	192,869	2	197,299	2
1160	應收票據－關係人淨額	七	68,170	1	19,984	-	38,303	-
1170	應收帳款淨額	六(二)(四)	817,915	9	1,096,028	11	1,189,031	12
1180	應收帳款－關係人淨額	六(四)及七	416,907	5	436,920	4	421,595	4
1190	應收建造合約款	六(四)及七	426,143	5	511,811	5	304,649	3
1200	其他應收款		16,900	-	5,262	-	7,229	-
1210	其他應收款－關係人	七	4,701	-	9,038	-	4,663	-
130X	存貨	六(三)	420,279	5	462,800	4	417,739	4
1410	預付款項		139,419	1	76,542	1	85,926	1
1470	其他流動資產	六(一)(六)及八	274,221	3	231,886	2	205,089	2
11XX	**流動資產合計**		3,082,639	34	4,138,122	40	3,858,272	38
	非流動資產							
1523	備供出售金融資產－非流動	六(五)	1,789,292	20	2,040,903	20	1,932,669	19
1543	以成本衡量之金融資產－非流動	六(六)及八	257,160	3	207,985	2	207,985	2
1546	無活絡市場之債務工具投資－非流動	六(七)及七	500,000	6	500,000	5	500,000	5
1550	採用權益法之投資	六(八)	33,913	-	34,530	-	39,404	1
1600	不動產、廠房及設備	六(九)、七及八	3,102,418	34	3,167,508	30	3,208,757	32
1780	無形資產	六(十)	210,052	2	224,985	2	231,969	2
1840	遞延所得稅資產		60,663	1	76,299	1	73,886	1
1900	其他非流動資產		35,439	-	30,082	-	30,026	-
15XX	**非流動資產合計**		5,988,937	66	6,282,292	60	6,224,696	62
1XXX	**資產總計**		$ 9,071,576	100	$ 10,420,414	100	$ 10,082,968	100

(續次頁)

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國106年9月30日及民國105年12月31日、9月30日

民國106年及105年之9月30日資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	106年9月30日 金額	%	105年12月31日 金額	%	105年9月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(十一)及八	$ 300,000	3	$ 200,000	2	$ 220,000	2
2110	應付短期票券	六(十二)	479,817	5	199,961	2	79,996	1
2150	應付票據		201,984	2	437,637	4	244,707	3
2170	應付帳款		1,029,689	12	1,490,396	14	1,449,379	14
2190	應付建造合約款	六(四)及七	355,719	4	529,005	5	941,730	9
2200	其他應付款	六(十三)	343,078	4	469,761	5	354,968	4
2230	本期所得稅負債		7,992	-	79,485	1	21,047	-
2300	其他流動負債		79,414	1	60,250	1	42,687	-
21XX	**流動負債合計**		2,797,693	31	3,466,495	34	3,354,514	33
	非流動負債							
2540	長期借款	六(十四)及八	1,100,000	12	1,120,000	11	1,310,000	13
2570	遞延所得稅負債		22,730	-	38,028	-	44,563	1
2600	其他非流動負債		312,086	4	325,733	3	298,939	3
25XX	**非流動負債合計**		1,434,816	16	1,483,761	14	1,653,502	17
2XXX	**負債總計**		4,232,509	47	4,950,256	48	5,008,016	50
	權益							
	歸屬於母公司業主之權益							
	股本	六(十六)						
3110	普通股股本		1,350,000	15	1,350,000	13	1,350,000	13
	資本公積	六(十七)						
3200	資本公積		757,693	8	757,693	7	757,693	7
	保留盈餘	六(十八)						
3310	法定盈餘公積		554,267	6	493,574	5	493,574	5
3350	未分配盈餘		288,526	3	615,501	6	368,407	4
	其他權益	六(十九)						
3400	其他權益		487,468	6	790,584	7	680,232	7
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		3,437,954	38	4,007,352	38	3,649,906	36
36XX	**非控制權益**		1,401,113	15	1,462,806	14	1,425,046	14
3XXX	**權益總計**		4,839,067	53	5,470,158	52	5,074,952	50
	重大或有負債及未認列之合約承諾	九						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 9,071,576	100	$ 10,420,414	100	$ 10,082,968	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：賴士勳　　經理人：董世寧　　會計主管：趙存國

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國106年及105年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

(除每股盈餘為新台幣元外)

	項目	附註	106年7月1日至9月30日 金額	%	105年7月1日至9月30日 金額	%	106年1月1日至9月30日 金額	%	105年1月1日至9月30日 金額	%
4000	**營業收入**	六(二十)及七	$ 1,736,442	100	$ 2,202,006	100	$ 5,527,749	100	$ 6,148,434	100
5000	**營業成本**	六(三)(十)(二十一)(二十五)	(1,486,999)	(86)	(1,800,493)	(82)	(4,682,915)	(85)	(5,217,157)	(85)
5900	**營業毛利**		249,443	14	401,513	18	844,834	15	931,277	15
	營業費用	六(十)(二十五)及七								
6100	推銷費用		(19,848)	(1)	(17,440)	(1)	(60,136)	(1)	(51,093)	(1)
6200	管理費用		(127,074)	(7)	(128,800)	(6)	(377,437)	(7)	(384,403)	(6)
6300	研究發展費用		(17,713)	(1)	(14,390)	-	(55,383)	(1)	(42,679)	(1)
6000	**營業費用合計**		(164,635)	(9)	(160,630)	(7)	(492,956)	(9)	(478,175)	(8)
6900	**營業利益**		84,808	5	240,883	11	351,878	6	453,102	7
	營業外收入及支出									
7010	其他收入	六(七)(二十二)	36,304	2	64,836	3	50,772	1	83,952	1
7020	其他利益及損失	六(二十三)	(883)	-	(342)	-	(3,315)	-	(10,892)	-
7050	財務成本	六(二十四)	(4,883)	(1)	(4,581)	-	(13,178)	-	(13,653)	-
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	六(八)	1	-	63	-	(9)	-	121	-
7000	**營業外收入及支出合計**		30,539	1	59,976	3	34,270	1	59,528	1
7900	**稅前淨利**		115,347	6	300,859	14	386,148	7	512,630	8
7950	所得稅費用	六(二十七)	(20,575)	(1)	(38,726)	(2)	(64,644)	(1)	(72,671)	(1)
8200	**本期淨利**		$ 94,772	5	$ 262,133	12	$ 321,504	6	$ 439,959	7
	其他綜合損益(淨額)									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	六(十九)	$ 2,543	-	($ 5,808)	-	($ 2,919)	-	($ 12,815)	-
8362	備供出售金融資產未實現評價損益	六(五)	(24,787)	(1)	72,820	3	(325,065)	(6)	(404,556)	(6)
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	六(二十七)	5,176	-	2,857	-	15,789	-	25,946	-
8360	**後續可能重分類至損益之項目總額**		(17,068)	(1)	69,869	3	(312,195)	(6)	(391,425)	(6)
8500	**本期綜合損益總額**		$ 77,704	4	$ 332,002	15	$ 9,309	-	$ 48,534	1
	淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 76,099	4	$ 232,250	11	$ 273,718	5	$ 359,593	6
8620	非控制權益		18,673	1	29,883	1	47,786	1	80,366	1
			$ 94,772	5	$ 262,133	12	$ 321,504	6	$ 439,959	7
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 62,523	3	$ 300,790	14	($ 29,398)	(1)	($ 24,519)	-
8720	非控制權益		15,181	1	31,212	1	38,707	1	73,053	1
			$ 77,704	4	$ 332,002	15	$ 9,309	-	$ 48,534	1
	每股盈餘									
9750	**基本每股盈餘**		$ 0.56		$ 1.72		$ 2.03		$ 2.66	
9850	**稀釋每股盈餘**	六(二十八)	$ 0.56		$ 1.72		$ 2.03		$ 2.66	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：賴士勳　　經理人：董世寧　　會計主管：趙存國

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國106年及105年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益									非控制權益	權益總額
		資本公積				保留盈餘		其他權益				
		普通股股本	發行溢額	取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額	認列對子公司所有權權益變動數	法定盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	備供出售金融資產未實現損益	總計		
105年1月1日至9月30日												
105年1月1日餘額		$1,350,000	$ 520,455	$ 18,858	$ 218,380	$ 424,189	$ 699,199	($ 1,053)	$1,065,397	$ 4,295,425	$1,443,266	$5,738,691
104年度盈餘指撥及分派	六(十八)											
法定盈餘公積		-	-	-	-	69,385	(69,385)	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	-	(621,000)	-	-	(621,000)	-	(621,000)
本期淨利		-	-	-	-	-	359,593	-	-	359,593	80,366	439,959
本期其他綜合損益	六(十九)	-	-	-	-	-	-	(10,637)	(373,475)	(384,112)	(7,313)	(391,425)
非控制權益變動數		-	-	-	-	-	-	-	-	-	(91,273)	(91,273)
105年9月30日餘額		$1,350,000	$ 520,455	$ 18,858	$ 218,380	$ 493,574	$ 368,407	($ 11,690)	$ 691,922	$ 3,649,906	$1,425,046	$5,074,952
106年1月1日至9月30日												
106年1月1日餘額		$1,350,000	$ 520,455	$ 18,858	$ 218,380	$ 493,574	$ 615,501	($ 14,014)	$ 804,598	$ 4,007,352	$1,462,806	$5,470,158
105年度盈餘指撥及分派	六(十八)											
法定盈餘公積		-	-	-	-	60,693	(60,693)	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	-	(540,000)	-	-	(540,000)	-	(540,000)
本期淨利		-	-	-	-	-	273,718	-	-	273,718	47,786	321,504
本期其他綜合損益	六(十九)	-	-	-	-	-	-	(2,423)	(300,693)	(303,116)	(9,079)	(312,195)
非控制權益變動數		-	-	-	-	-	-	-	-	-	(100,400)	(100,400)
106年9月30日餘額		$1,350,000	$ 520,455	$ 18,858	$ 218,380	$ 554,267	$ 288,526	($ 16,437)	$ 503,905	$ 3,437,954	$1,401,113	$4,839,067

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：賴士勳　　經理人：董世寧　　會計主管：趙存國

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國106年及105年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利		$ 386,148	$ 512,630
調整項目			
收益費損項目			
呆帳費用		5,582	4,398
採用權益法認列之關聯企業損益之份額	六(八)	9	(121)
折舊費用	六(九)(二十五)	138,307	129,921
攤銷與折耗費用	六(十)(二十五)	17,436	22,894
不動產、廠房及設備轉列成本及費用數	六(九)	-	20
處分不動產、廠房及設備利益		(231)	-
利息收入	六(二十二)	(17,696)	(22,894)
股利收入	六(二十二)	(29,582)	(57,725)
利息費用	六(二十四)	13,178	13,653
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收票據		6,354	857,356
應收票據-關係人		(48,186)	113,370
應收帳款		272,954	(100,177)
應收帳款-關係人		20,013	563,720
應收建造合約款		85,668	27,347
其他應收款		(45)	1,245
其他應收款-關係人		(38)	-
存貨		42,521	(107,033)
預付款項		(63,061)	6,905
其他流動資產		892	(5,835)
與營業活動相關之負債之淨變動			
應付票據		(236,360)	(135,103)
應付帳款		(460,694)	(391,553)
應付建造合約款		(173,286)	55,158
其他應付款		(96,200)	(96,933)
其他流動負債		22,229	17,570
其他非流動負債		(9,178)	(21,394)
營運產生之現金(流出)流入		(123,266)	1,387,419
收取之利息		21,465	18,431
收取之股利		29,582	57,725
支付之利息		(13,296)	(13,769)
支付之所得稅		(130,290)	(121,794)
營業活動之淨現金(流出)流入		(215,805)	1,328,012

（續次頁）

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國106年及105年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認會計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
投資活動之現金流量			
其他金融資產(增加)減少		($ 43,191)	$ 1,886
取得備供出售金融資產-非流動		(73,454)	-
取得以成本衡量之金融資產-非流動	六(六)	(49,175)	(26,869)
取得無活絡市場之債務工具投資-非流動	六(七)及七	-	(500,000)
取得不動產、廠房及設備	六(三十)	(75,567)	(134,975)
處分不動產、廠房及設備價款		578	-
取得無形資產	六(三十)	(32,063)	(26,946)
其他非流動資產(增加)減少		(5,819)	432
投資活動之淨現金流出		(278,691)	(686,472)
籌資活動之現金流量			
短期借款增加		100,000	120,000
應付短期票券增加(減少)		279,856	(249,873)
長期借款舉借數		600,000	510,000
長期借款償還數		(620,000)	(500,000)
存入保證金(減少)增加		(6,720)	7,943
發放現金股利	六(十八)	(540,000)	(621,000)
非控制權益變動數		(100,400)	(91,273)
籌資活動之淨現金流出		(287,264)	(824,203)
匯率影響數		(1,128)	(508)
本期現金及約當現金減少數		(782,888)	(183,171)
期初現金及約當現金餘額		1,094,982	1,169,920
期末現金及約當現金餘額		$ 312,094	$ 986,749

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：賴士勳　　經理人：董世寧　　會計主管：趙存國

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國106年及105年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

1. 本公司之前身為評輝營造股份有限公司，設立於民國64年11月。於民國95年4月合併潤安機電工程股份有限公司及潤弘精密工程事業股份有限公司，本公司為存續公司。並於同年12月更名為潤弘精密工程事業股份有限公司(以下簡稱「本公司」)。

2. 經歷次增資後，截至民國106年9月30日止，本公司實收資本額為$1,350,000，每股面額新台幣10元，共計135,000,000股，全數發行普通股，其中潤泰資源整合股份有限公司持有本公司53.99%之股權，潤泰創新國際股份有限公司為本公司最終之母公司。

3. 本公司及子公司(以下統稱「合併公司」)主要業務為(一)建築及土木工程之承攬;(二)機電承裝工程、自來水承裝工程及冷凍空調工程;(三)土木之預鑄樑、柱、樓版、外牆與各式預鑄房屋結構構件之生產與銷售;(四)泥作牆面打底粉光材料、磁磚黏著劑、自平水泥、乾拌水泥砂漿之生產與銷售、水泥之半成品及水泥製品之生產及經銷;(五)土木及預鑄工程之規劃、設計與顧問;(六)前各項建材及器材之經銷代理與進出口貿易業務;(七)室內裝潢與庭園綠化設計及施工。

4. 本公司股票自民國99年3月26日起在臺灣證券交易所股份有限公司掛牌上市交易。

二、通過財報之日期及程序

本合併財務報告已於民國106年11月10日提報董事會。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會(以下簡稱「金管會」)認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國106年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號、第12號及國際會計準則第28號之修正「投資個體：適用合併報表之例外規定」	民國105年1月1日
國際財務報導準則第11號之修正「取得聯合營運權益之會計處理」	民國105年1月1日
國際財務報導準則第14號「管制遞延帳戶」	民國105年1月1日

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第1號之修正「揭露倡議」	民國105年1月1日
國際會計準則第16號及第38號之修正「可接受之折舊及攤銷方法之闡釋」	民國105年1月1日
國際會計準則第16號及第41號之修正「農業：生產性植物」	民國105年1月1日
國際會計準則第19號之修正「確定福利計畫：員工提撥」	民國103年7月1日
國際會計準則第27號之修正「單獨財務報表之權益法」	民國105年1月1日
國際會計準則第36號之修正「非金融資產可回收金額之揭露」	民國103年1月1日
國際會計準則第39號之修正「衍生工具之約務更替與避險會計之持續適用」	民國103年1月1日
國際財務報導解釋第21號「公課」	民國103年1月1日
2010-2012週期之年度改善	民國103年7月1日
2011-2013週期之年度改善	民國103年7月1日
2012-2014週期之年度改善	民國105年1月1日

本合併公司經評估上述準則及解釋對本合併公司財務狀況與財務績效並無重大影響。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 107 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第2號之修正「股份基礎給付交易之分類及衡	民國107年1月1日
國際財務報導準則第4號之修正「屬國際財務報導準則第4號之保險合約適用國際財務報導準則第9號『金融工具』之方法」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第9號「金融工具」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第15號「客戶合約之收入」	民國107年1月1日
國際財務報導準則第15號之修正「國際財務報導準則第15號『客戶合約之收入』之闡釋」	民國107年1月1日
國際會計準則第7號之修正「揭露倡議」	民國106年1月1日
國際會計準則第12號之修正「未實現損失遞延所得稅資產之認列」	民國106年1月1日
國際會計準則第40號之修正「投資性不動產之轉換」	民國107年1月1日
國際財務報導解釋第22號「外幣交易及預收付對價」	民國107年1月1日
2014-2016週期之年度改善-國際財務報導準則第1號「首次採用國際財務報導準則」	民國107年1月1日
2014-2016週期之年度改善-國際財務報導準則第12號「對其他個體之權益之揭露」	民國106年1月1日
2014-2016週期之年度改善-國際會計準則第28號「投資關聯企業及合資」	民國107年1月1日

除下列所述者外，本合併公司經評估上述準則及解釋對本合併公司財務狀況與財務績效並無重大影響，相關影響金額待評估完成時予以揭露：

1. 國際財務報導準則第 9 號「金融工具」

(1)金融資產債務工具按企業之經營模式及合約現金流量特性判斷，可分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產及按攤銷後成本衡量之金融資產；金融資產權益工具分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產，除非企業作不可撤銷之選擇將非交易目的之權益工具的公允價值認列於其他綜合損益。

(2)金融資產債務工具之減損評估應採預期信用損失模式，於每一資產負債表日評估該工具之信用風險是否有顯著增加，以適用 12 個月之預期信用損失或存續期間之預期信用損失(於發生減損前之利息收入按資產帳面總額估計)；或是否業已發生減損，於發生減損後之利息收入按提列備抵呆帳後之帳面淨額估計。應收帳款(不包含重大財務組成部分)應按存續期間之預期信用損失衡量備抵損失。

2. 國際財務報導準則第 15 號「客戶合約之收入」

國際財務報導準則第 15 號「客戶合約之收入」取代國際會計準則第 11 號「建造合約」、國際會計準則第 18 號「收入」以及其相關解釋及解釋公告。按準則規定收入應於客戶取得對商品或勞務之控制時認列，當客戶已具有主導資產之使用並取得該資產之幾乎所有剩餘效益之能力時表示客戶取得對商品或勞務之控制。

此準則之核心原則為「企業認列收入以描述對客戶所承諾之商品或勞務之移轉，該收入之金額反映該等商品或勞務換得之預期有權取得之對價」。企業按核心原則認列收入時需運用下列五步驟來決定收入認列的時點及金額：

步驟 1：辨認客戶合約。

步驟 2：辨認合約中之履約義務。

步驟 3：決定交易價格。

步驟 4：將交易價格分攤至合約中之履約義務。

步驟 5：於（或隨）企業滿足履約義務時認列收入。

此外，準則亦包括一套整合性之揭露規定，該等規定將使企業對財務報表使用者提供有關客戶合約所產生之收入與現金流量之性質、金額、時間及不確定性之綜合資訊。

3. 國際會計準則第 7 號之修正「揭露倡議」

此修正要求企業增加揭露有關(來自)籌資活動之負債變動，包括來自現金及非現金之變動。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發佈、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號之修正「具有負補償之提前還款選擇權」	民國108年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第16號「租賃」	民國108年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國110年1月1日
國際會計準則第28號之修正「關聯企業與合資之長期權益」	民國108年1月1日
國際財務報導解釋第23號「不確定性之所得稅處理」	民國108年1月1日

除下列所述者外，本合併公司經評估上述準則及解釋對本合併公司財務狀況與財務績效並無重大影響，相關影響金額待評估完成時予以揭露：

國際財務報導準則第 16 號「租賃」

國際財務報導準則第 16 號「租賃」取代國際會計準則第 17 號「租賃」及其相關解釋及解釋公告。此準則規定承租人應認列使用權資產及租賃負債(除租賃期間短於 12 個月或低價值標的資產之租賃外)；出租人會計處理仍相同，按營業租賃及融資租賃兩種類型處理，僅增加相關揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及新增部分說明如下，餘與民國 105 年度合併財務報表附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致適用。

(一)遵循聲明

1. 本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。
2. 本合併財務報告應併同民國 105 年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1. 除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：
   (1)按公允價值衡量之備供出售金融資產。
   (2)按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債。
2. 編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本合併公司之會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

本合併財務報告之編製原則與105年度合併財務報告相同。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比(%) 106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日	說明
潤弘精密工程事業股份有限公司	潤泰精密材料股份有限公司(潤泰精材)	建材事業	39.15	39.15	39.15	
〃	潤陽營造股份有限公司(潤陽營造)	土木建築工程	100	100	100	註
〃	潤鑄建築工程(上海)有限公司(潤鑄)	建築工程技術諮詢及服務	100	100	100	註
潤泰精密材料股份有限公司	潤德室內裝修設計工程股份有限公司(潤德)	室內裝潢與庭園綠化設計及施工	100	100	100	

註:因不符合重要子公司之定義，其民國106年及105年第三季之財務報告未經會計師核閱。

3.未列入合併財務報告之子公司：無此情形。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無此情形。

5.重大限制：無此情形。

6.對本合併公司具重大性之非控制權益之子公司：

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 106年9月30日 金額	持股百分比	105年12月31日 金額	持股百分比
潤泰精材	臺灣	$ 1,401,113	60.85%	$ 1,462,806	60.85%

子公司名稱	主要營業場所	非控制權益 105年9月30日 金額	持股百分比
潤泰精材	臺灣	$ 1,425,046	60.85%

子公司彙總性財務資訊：

資產負債表

	潤泰精材		
	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
流動資產	$ 1,340,805	$ 1,540,227	$ 1,394,527
非流動資產	3,128,413	3,187,694	3,229,436
流動負債	(1,047,996)	(1,185,029)	(953,882)
非流動負債	(1,118,607)	(1,138,887)	(1,328,132)
淨資產總額	$ 2,302,615	$ 2,404,005	$ 2,341,949

綜合損益表

	潤泰精材	
	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
收入	$ 684,160	$ 680,698
稅前淨利	42,271	58,756
所得稅費用	(11,581)	(9,649)
本期淨利	30,690	49,107
其他綜合損益(稅後淨額)	(5,738)	2,185
本期綜合損益總額	$ 24,952	$ 51,292
綜合損益總額歸屬於		
非控制權益	$ 15,181	$ 31,212
支付予非控制權益股利	$ -	$ -

	潤泰精材	
	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
收入	$ 2,042,972	$ 2,138,270
稅前淨利	100,676	160,141
所得稅費用	(22,143)	(28,067)
本期淨利	78,533	132,074
其他綜合損益(稅後淨額)	(14,923)	(12,018)
本期綜合損益總額	$ 63,610	$ 120,056
綜合損益總額歸屬於		
非控制權益	$ 38,707	$ 73,053
支付予非控制權益股利	$ 100,400	$ 91,273

現金流量表

	潤泰精材	
	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
營業活動之淨現金流入	$ 104,739	$ 252,107
投資活動之淨現金流出	(114,923)	(146,926)
籌資活動之淨現金流出	(97,317)	(267,589)
本期現金及約當現金減少數	(107,501)	(162,408)
期初現金及約當現金餘額	258,379	424,694
期末現金及約當現金餘額	$ 150,878	$ 262,286

(四)員工福利

1.短期員工福利

短期員工福利係以預期支付之非折現金額衡量，並於相關服務提供時認列為費用。

2.退休金

(1)確定提撥計畫

對於確定提撥計畫，係於權責發生基礎將應提撥之退休基金數額認列為當期之退休金成本。預付提撥金於可退還現金或減少未來給付之範圍內認列為資產。

(2)確定福利計劃

A.確定福利計劃下之淨義務係以員工當期或過去服務所賺得之未來福利金額折現計算，並以資產負債表日之確定福利義務現值減除計畫資產之公允價值。確定福利淨義務每年由精算師採用預計單位福利法計算，折現率則參考資產負債表日與確定福利計畫之貨幣及期間一致之高品質公司債之市場殖利率決定；在此類債券無深度市場之國家，係使用政府公債（於資產負債表日)之市場殖利率。

B.確定福利計畫產生再衡量數於發生當期認列於其他綜合損益，並表達於保留盈餘。

C.前期服務成本之相關費用立即認列為損益。

D.期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算。若該結束日後有重大市場變動及重大縮減、清償或其他重大一次性事項，則加以調整，並配合前述政策揭露相關資訊。

3.離職福利

離職福利係於正常退休日前終止對員工之聘僱或當員工決定接受公司之福利邀約以換取聘僱之終止而提供之福利。本合併公司係於不再能撤銷離職福利之要約或於認列相關重組成本之孰早者時認列費用。不預期在資產負債表日後12個月全部清償之福利應予以折現。

4. 員工酬勞及董監酬勞

員工酬勞及董監酬勞係於具法律或推定義務且金額可合理估計時，認列為費用及負債。嗣後決議實際配發金額與估列金額有差異時，則按會計估計變動處理。另以股票發放員工酬勞者，計算股數之基礎為董事會決議日前一日收盤價。

(五)所得稅

1. 所得稅費用包含當期及遞延所得稅。除與列入其他綜合損益或直接列入權益之項目有關之所得稅分別列入其他綜合損益或直接列入權益外，所得稅係認列於損益。

2. 本合併公司依據營運及產生應課稅所得之所在國家在資產負債表日已立法或已實質性立法之稅率計算當期所得稅。管理階層就適用所得稅相關法規定期評估所得稅申報之狀況，並在適用情況下根據預期須向稅捐機關支付之稅款估列所得稅負債。未分配盈餘依所得稅法加徵 10%之所得稅，嗣盈餘產生年度之次年度於股東會通過盈餘分派案後，始就實際盈餘之分派情形，認列 10%之未分配盈餘加徵所得稅費用。

3. 遞延所得稅採用資產負債表法，按資產及負債之課稅基礎與其於合併資產負債表之帳面金額所產生之暫時性差異認列。源自於原始認列之商譽所產生之遞延所得稅負債則不予認列，若遞延所得稅源自於交易(不包括企業合併)中對資產或負債之原始認列，且在交易當時未影響會計利潤或課稅所得(課稅損失)，則不予認列。若投資子公司及關聯企業產生之暫時性差異，本合併公司可以控制暫時性差異迴轉之時點，且暫時性差異很有可能於可預見之未來不會迴轉者則不予認列。遞延所得稅採用在資產負債表日已立法或已實質性立法，並於有關之遞延所得稅資產實現或遞延所得稅負債清償時預期適用之稅率及稅法為準。

4. 遞延所得稅資產於暫時性差異很有可能用以抵減未來應課稅所得之範圍內認列，並於每一資產負債表日重評估未認列及已認列之遞延所得稅資產。

5. 當有法定執行權將所認列之當期所得稅資產及負債金額互抵且有意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵；當有法定執行權將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵，且遞延所得稅資產及負債由同一稅捐機關課徵所得稅之同一納稅主體、或不同納稅主體產生但各主體意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將遞延所得稅資產及負債互抵。

6. 因研究發展支出等所產生之租稅優惠採用所得稅抵減會計。

7. 期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之，並配合前述政策揭露相關資訊。

五、重大會計判斷、假設及估計不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國 105 年度合併財務報告附註五。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 2,763	$ 2,664	$ 2,674
支票存款	27,694	55,285	44,961
活期存款	102,968	39,891	129,257
定期存款	83,675	59,543	41,694
約當現金-附買回債券	94,994	937,599	768,163
	$ 312,094	$ 1,094,982	$ 986,749

1. 本合併公司往來之金融機構信用品質良好，且本合併公司與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2. 本合併公司因業務承攬、工程履約保證金及保固等保證，民國 106 年 9 月 30 日、105 年 12 月 31 日及 105 年 9 月 30 日用途受限之現金及約當現金分別為$230,567、$224,666 及$198,484，分類為其他金融資產(表列其他流動資產)。

(二)應收票據及帳款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應收票據	$ 186,515	$ 192,869	$ 197,299
應收帳款	830,432	1,103,755	1,195,431
減：備抵呆帳	(13,142)	(7,727)	(6,400)
	$ 1,003,805	$ 1,288,897	$ 1,386,330

1. 潤泰精材於接受客戶訂購後即開立發票及提貨單交予買受人，並借記應收帳款、貸記預收貨款，並於收到客戶開立之票據後將帳款轉票據；客戶就需求依提貨單分批提領水泥，於實際提領水泥時再將預收貨款轉列收入。為避免虛增資產及負債，潤泰精材將尚未提領水泥之應收票據及帳款與預收貨款科目互相抵銷，民國 106 年 9 月 30 日、105 年 12 月 31 日及 105 年 9 月 30 日金額分別為$89,387、$78,599 及$95,140，並以抵銷後之淨額表達。

2. 應收帳款之信用品質風險，請詳附註十二(三)3(2)之說明。

(三)存貨

	106年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原物料	$ 206,496	($ 1,546)	$ 204,950
在製品	142,720	-	142,720
製成品	67,360	(61)	67,299
商品存貨	5,310	-	5,310
	$ 421,886	($ 1,607)	$ 420,279

	105年12月31日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原物料	$ 272,672	($ 2,153)	$ 270,519
在製品	118,119	-	118,119
製成品	73,533	(16)	73,517
商品存貨	645	-	645
	$ 464,969	($ 2,169)	$ 462,800

	105年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原物料	$ 236,285	($ 2,476)	$ 233,809
在製品	118,701	-	118,701
製成品	64,602	(107)	64,495
商品存貨	734	-	734
	$ 420,322	($ 2,583)	$ 417,739

本合併公司當期認列為費損之存貨及工程成本：

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
已出售存貨及工程成本	$ 1,474,526	$ 1,793,874
存貨跌價(回升利益)損失	(418)	136
出售下腳料收入	(1,375)	(1,352)
	$ 1,472,733	$ 1,792,658

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
已出售存貨及工程成本	$ 4,651,634	$ 5,209,594
存貨跌價回升利益	(562)	(6,033)
出售下腳料收入	(4,399)	(6,272)
	$ 4,646,673	$ 5,197,289

本合併公司因存貨淨變現價值回升，致產生存貨市價回升利益。

(四)應收(付)建造合約款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
已發生之總成本及已認列之利潤	$ 14,915,006	$ 19,215,802	$ 17,896,563
減：工程進度請款金額	(14,844,582)	(19,232,996)	(18,533,644)
進行中合約淨資產(負債)狀況	$ 70,424	($ 17,194)	($ 637,081)
列報為:			
應收建造合約款	$ 426,143	$ 511,811	$ 304,649
應付建造合約款	(355,719)	(529,005)	(941,730)
	$ 70,424	($ 17,194)	($ 637,081)

民國106年9月30日、105年12月31日及105年9月30日，建造合約相關之工程保留款(含關係人)金額(列於「應收帳款」及「應收帳款－關係人」)分別為$785,888、$912,372及$903,215。

(五)備供出售金融資產-非流動

項目	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
上市公司股票	$ 1,379,464	$ 1,306,010	$ 1,306,010
備供出售金融資產評價調整	409,828	734,893	626,659
	$ 1,789,292	$ 2,040,903	$ 1,932,669

1. 本合併公司於民國106年及105年7月1日至9月30日暨106年及105年1月1日至9月30日因公允價值變動認列於其他綜合損益之金額分別為損失$24,787、利益$72,820、損失$325,065及損失$404,556。

2. 本合併公司所持有之備供出售金融資產未有提供質押之情況。

(六)以成本衡量之金融資產-非流動

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
寶德能源科技股份有限公司	$ 241,144	$ 191,969	$ 191,969
大買家股份有限公司	45,180	45,180	45,180
減：累計減損	(29,164)	(29,164)	(29,164)
	$ 257,160	$ 207,985	$ 207,985

1. 本公司持有之非上市櫃公司股票投資依據投資之意圖應分類為備供出售金融資產，惟因該標的非於活絡市場公開交易，且無法取得足夠之類似公司之產業資訊及被投資公司之相關財務資訊，因此無法合理可靠衡量其公允價值，故分類為「以成本衡量之金融資產」。

2. 本公司分別於民國106年5月及105年6月參與寶德能源科技股份有限公司現金增資計16,391,908股及8,956,349股，金額分別計$49,175及$26,869。因民國105年6月尚未取得股權，帳列「預付投資款」(表列「其他流動資產」)，惟該公司現增繳款未能順利募集完成，於同年7月27日退還認購股款。又於同年9月取得該公司增資股權計8,956,349股，金額計$26,869。

3. 本公司民國106年9月30日、105年12月31日及105年9月30日以成本衡量之金融資產提供質押之情況請詳附註八之說明。

(七)無活絡市場之債務工具投資-非流動

項　　目	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
次順位公司債	$ 500,000	$ 500,000	$ 500,000

1. 本公司於民國106年及105年7月1日至9月30日暨106年及105年1月1日至9月30日因攤銷後成本認列於當期損益之利息收入分別為$4,375、$4,375、$13,125及$4,663。
2. 本公司投資之對象之信用品質良好。
3. 本公司所持有之無活絡市場之債務工具投資未有提供質押之情況。
4. 本公司於民國105年6月向關係人取得次順位公司債，請詳附註七(三)5之說明。

(八)採用權益法之投資

	106年	105年
1月1日	$ 34,530	$ 41,879
採用權益法之投資損益份額	(9)	121
其他權益變動(附註六(十九))	(608)	(2,596)
9月30日	$ 33,913	$ 39,404

關聯企業：	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
Wide Profit International Holding Ltd. (Wide Profit)	$ 33,913	$ 34,530	$ 39,404

1. 本公司關聯企業之基本資訊如下：

公司名稱	主要營業場所	持股比率 106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日	衡量方法
Wide Profit	香港	7.497%	7.497%	7.497%	權益法

2. 本公司關聯企業之彙總性財務資訊如下：

資產負債表

	Wide Profit 106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
總資產	$ 416,427	$ 424,673	$ 497,341
總負債	-	-	(7,653)
淨資產總額	$ 416,427	$ 424,673	$ 489,688
占關聯企業淨資產之份額	$ 31,223	$ 31,840	$ 36,714
商譽(股權淨值差異)	2,690	2,690	2,690
關聯企業帳面價值	$ 33,913	$ 34,530	$ 39,404

綜合損益表

	Wide Profit	
	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
收入	$ -	$ -
繼續營業單位本期淨(損)利	$ -	$ 828
本期綜合損益總額	$ -	$ 828

	Wide Profit	
	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
收入	$ -	$ -
繼續營業單位本期淨(損)利	($ 118)	$ 1,609
本期綜合損益總額	($ 118)	$ 1,609

3. 本公司對 Wide Profit 持股比例雖未達 20%，惟因本公司之最終母公司-潤泰創新國際股份有限公司對 Wide Profit 具有控制力，故本公司對前述之投資採用權益法評價。

(九)不動產、廠房及設備

	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	辦公設備	租賃資產	租賃改良	雜項設備	未完工程	合計
106年1月1日										
成本	$ 1,392,594	$ 1,209,092	$ 1,792,780	$ 29,892	$ 46,764	$ 4,944	$ 11,162	$ 35,521	$ 365	$ 4,523,114
累計折舊	-	(365,296)	(897,815)	(23,376)	(31,853)	(4,433)	(11,065)	(21,768)	-	(1,355,606)
	$ 1,392,594	$ 843,796	$ 894,965	$ 6,516	$ 14,911	$ 511	$ 97	$ 13,753	$ 365	$ 3,167,508
106年										
1月1日	$ 1,392,594	$ 843,796	$ 894,965	$ 6,516	$ 14,911	$ 511	$ 97	$ 13,753	$ 365	$ 3,167,508
增添	-	-	20,600	3,997	919	-	-	906	48,590	75,012
移轉(註)	-	3,544	43,546	-	-	-	-	-	(46,669)	421
資產處分成本	-	-	(55,577)	(3,103)	(784)	-	-	(930)	-	(60,394)
處分日之累計折舊餘額	-	-	55,544	2,805	768	-	-	930	-	60,047
折舊費用	-	(35,515)	(92,497)	(1,706)	(5,350)	(468)	(21)	(2,750)	-	(138,307)
淨兌換差額	-	(1,816)	(13)	(35)	(5)	-	-	-	-	(1,869)
9月30日	$ 1,392,594	$ 810,009	$ 866,568	$ 8,474	$ 10,459	$ 43	$ 76	$ 11,909	$ 2,286	$ 3,102,418
106年9月30日										
成本	$ 1,392,594	$ 1,210,738	$ 1,801,331	$ 30,736	$ 46,890	$ 4,944	$ 11,162	$ 35,497	$ 2,286	$ 4,536,178
累計折舊	-	(400,729)	(934,763)	(22,262)	(36,431)	(4,901)	(11,086)	(23,588)	-	(1,433,760)
	$ 1,392,594	$ 810,009	$ 866,568	$ 8,474	$ 10,459	$ 43	$ 76	$ 11,909	$ 2,286	$ 3,102,418

註：主係自預付設備款轉入。

	土地	房屋及建築	機器設備	運輸設備	辦公設備	租賃資產	租賃改良	雜項設備	未完工程	合計
105年1月1日										
成本	$ 1,392,594	$ 1,214,472	$ 1,735,893	$ 30,472	$ 46,270	$ 7,108	$ 11,162	$ 54,734	$ 22,498	$ 4,515,203
累計折舊	-	(317,927)	(878,911)	(21,382)	(28,519)	(5,962)	(10,980)	(37,337)	-	(1,301,018)
	$ 1,392,594	$ 896,545	$ 856,982	$ 9,090	$ 17,751	$ 1,146	$ 182	$ 17,397	$ 22,498	$ 3,214,185
105年										
1月1日	$ 1,392,594	$ 896,545	$ 856,982	$ 9,090	$ 17,751	$ 1,146	$ 182	$ 17,397	$ 22,498	$ 3,214,185
增添	-	-	56,783	55	3,731	-	-	667	70,348	131,584
移轉	-	3,418	85,478	-	370	-	-	-	(89,266)	-
轉列成本及費用數	-	-	-	-	(20)	-	-	-	-	(20)
資產處分成本	-	-	(3,505)	-	(3,329)	(2,165)	-	(2,689)	-	(11,688)
處分日之累計折舊餘額	-	-	3,505	-	3,329	2,165	-	2,689	-	11,688
折舊費用	-	(35,958)	(82,806)	(1,713)	(5,524)	(477)	(63)	(3,380)	-	(129,921)
淨兌換差額	-	(6,878)	(30)	(146)	(17)	-	-	-	-	(7,071)
9月30日	$ 1,392,594	$ 857,127	$ 916,407	$ 7,286	$ 16,291	$ 669	$ 119	$ 14,684	$ 3,580	$ 3,208,757
105年9月30日										
成本	$ 1,392,594	$ 1,210,696	$ 1,874,597	$ 30,315	$ 46,953	$ 4,943	$ 11,162	$ 52,712	$ 3,580	$ 4,627,552
累計折舊	-	(353,569)	(958,190)	(23,029)	(30,662)	(4,274)	(11,043)	(38,028)	-	(1,418,795)
	$ 1,392,594	$ 857,127	$ 916,407	$ 7,286	$ 16,291	$ 669	$ 119	$ 14,684	$ 3,580	$ 3,208,757

1. 以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八之說明。

2. 截至民國 106 年 9 月 30 日、105 年 12 月 31 日及 105 年 9 月 30 日止，子公司以他人名義購買之農牧用地之相關資訊，請詳附註七之說明。

(十)無形資產

	礦源	商標、專利權及特許權	電腦軟體	商譽	合計
106年1月1日					
成本	$ 234,798	$ 26,378	$ 63,984	$ 2,553	$ 327,713
累計攤銷	(33,276)	(14,285)	(55,167)	-	(102,728)
	$ 201,522	$ 12,093	$ 8,817	$ 2,553	$ 224,985
106年					
1月1日	$ 201,522	$ 12,093	$ 8,817	$ 2,553	$ 224,985
增添	-	1,455	1,059	-	2,514
攤銷費用	(12,351)	(1,363)	(3,722)	-	(17,436)
淨兌換差額	-	-	(11)	-	(11)
9月30日	$ 189,171	$ 12,185	$ 6,143	$ 2,553	$ 210,052
106年9月30日					
成本	$ 234,798	$ 27,833	$ 65,030	$ 2,553	$ 330,214
累計攤銷	(45,627)	(15,648)	(58,887)	-	(120,162)
	$ 189,171	$ 12,185	$ 6,143	$ 2,553	$ 210,052

	礦源	商標、專利權及特許權	電腦軟體	商譽	合計
105年1月1日					
成本	$ 234,798	$ 25,141	$ 61,145	$ 2,553	$ 323,637
累計攤銷	(9,973)	(12,733)	(49,072)	-	(71,778)
	$ 224,825	$ 12,408	$ 12,073	$ 2,553	$ 251,859
105年					
1月1日	$ 224,825	$ 12,408	$ 12,073	$ 2,553	$ 251,859
增添	-	479	2,549	-	3,028
攤銷費用	(17,137)	(1,182)	(4,575)	-	(22,894)
淨兌換差額	-	-	(24)	-	(24)
9月30日	$ 207,688	$ 11,705	$ 10,023	$ 2,553	$ 231,969
105年9月30日					
成本	$ 234,798	$ 25,620	$ 63,664	$ 2,553	$ 326,635
累計攤銷	(27,110)	(13,915)	(53,641)	-	(94,666)
	$ 207,688	$ 11,705	$ 10,023	$ 2,553	$ 231,969

本合併公司無形資產未有提供質押之情形。

無形資產攤銷明細如下：

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
營業成本	$ 2,992	$ 3,557
管理費用	1,905	1,670
	$ 4,897	$ 5,227

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
營業成本	$ 11,322	$ 17,569
管理費用	6,114	5,325
	$ 17,436	$ 22,894

(十一)短期借款

借款性質	106年9月30日	利率區間
銀行借款		
信用借款	$ 300,000	1.10%~1.15%

借款性質	105年12月31日	利率區間
銀行借款		
信用借款	$ 200,000	1.12%~1.15%

借款性質	105年9月30日	利率區間
銀行借款		
信用借款	$ 220,000	1.12%~1.17%

本合併公司為短期借款額度所提供之擔保品除附註八所述者外，尚開立保證票據如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
保證票據	$ 1,870,000	$ 1,470,000	$ 1,500,000

(十二)應付短期票券

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應付商業本票	$ 480,000	$ 200,000	$ 80,000
減：未攤銷折價	(183)	(39)	(4)
	$ 479,817	$ 199,961	$ 79,996
利率區間	0.45%~0.83%	0.57%~0.83%	0.40%~0.53%

本合併公司為短期票券額度開立保證票據如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
保證票據	$ 850,000	$ 700,000	$ 700,000

(十三)其他應付款

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應付薪資	$ 223,851	$ 306,236	$ 212,949
應付礦區整治費	13,200	42,750	48,928
其他應付費用	106,027	120,775	93,091
	$ 343,078	$ 469,761	$ 354,968

(十四)長期借款

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	106年9月30日
長期銀行借款				
擔保借款	自106年8月31日至108年8月31日，並按月付息，到期償還	1.22%	註	$ 500,000
信用借款	自106年5月29日至108年9月26日，並按月付息，到期償還	1.111695%~1.15%	註	600,000
				$ 1,100,000

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	105年12月31日
長期銀行借款				
擔保借款	自105年8月31日至107年8月31日，並按月付息，到期償還	1.22%	註	$ 620,000
信用借款	自105年5月29日至107年8月26日，並按月付息，到期償還	1.13567%~1.15%	註	500,000
				$ 1,120,000

借款性質	借款期間及還款方式	利率區間	擔保品	105年9月30日
長期銀行借款				
擔保借款	自105年8月31日至107年8月31日，並按月付息，到期償還	1.22%	註	$ 510,000
信用借款	自104年9月19日至107年8月26日，並按月付息，到期償還	1.13%~1.23%	註	800,000
				$ 1,310,000

註：本合併公司為長期借款額度所提供之擔保品除附註八所述者外，尚開立保證票據如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
保證票據	$ 900,000	$ 900,000	$ 900,000

本合併公司尚未動用借款額度明細如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
一年內到期	$ 1,629,222	$ 1,496,361	$ 1,639,447
一年以上到期	1,190,402	975,930	1,090,000
	$ 2,819,624	$ 2,472,291	$ 2,729,447

(十五)退休金

1.(1)本合併公司依據「勞動基準法」之規定，訂有確定福利之退休辦法，適用於民國 94 年 7 月 1 日實施「勞工退休金條例」前所有正式員工之服務年資，以及於實施「勞工退休金條例」後選擇繼續適用勞動基準法員工之後續服務年資。員工符合退休條件者，退休金之支付係根據服務年資及退休前 6 個月之平均薪資計算，15 年以內(含)之服務年資每滿一年給予兩個基數，超過 15 年之服務年資每滿一年給予一個基數，惟累積最高以 45 個基數為限。本合併公司按月就薪資總額 2%提撥退休基金，以勞工退休準備金監督委員會之名義專戶儲存於台灣銀行。另本合併公司於每年年度終了前，估算前項勞工退休準備金專戶餘額，若該餘額不足給付次一年度內預估符合退休條件之勞工依前述計算之退休金數額，本合併公司將於次年度三月底前一次提撥其差額。

(2)民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本合併公司依上述退休金辦法認列之退休金成本分別為$1,269、$1,457、$3,807 及$4,371。

(3)本合併公司於民國 106 年度預計支付予退休計畫之提撥金為$3,236。

2.(1)自民國 94 年 7 月 1 日起，本合併公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本合併公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

(2)潤鑄按中華人民共和國政府規定之養老保險制度每月依當地員工薪資總額之一定比率提撥養老保險金，每位員工之退休金由政府管理統籌安排，該公司除按月提撥外，無進一步義務。

(3)民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日本合併公司依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$8,557、$9,413、$26,589 及$28,056。

(十六)股本

1. 本公司民國 106 年及 105 年 9 月 30 日流通在外股數皆為 135,000 仟股，民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日並未變動。

2. 截至民國 106 年 9 月 30 日止，本公司股本及實收資本額皆為 $1,350,000，分為 135,000 仟股，每股面額 10 元。本公司已發行股份之股款均已收訖。

(十七)資本公積

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額 10%為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(十八)保留盈餘

1. 依本公司章程規定，年度總決算如有盈餘，應依下列順序分配之:
   (1)先提列繳納所得稅。
   (2)彌補以往年度虧損。
   (3)提列百分之十為法定盈餘公積，但法定盈餘公積累積已達本公司資本總額時，不在此限。
   (4)依法令或主管機關規定提列或迴轉特別盈餘公積。
   (5)扣除本項一至四款後之餘額加計以前年度未分配盈餘後，由董事會擬具分派議案，提請股東會決議後分派之。
2. 本公司股利發放政策係按公司法及本公司章程規定，並依本公司資本及財務結構、營運狀況、盈餘及所屬產業性質及週期等因素決定，得以股票股利或現金股利方式為之。

3. 法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額 25%之部分為限。

4. 本公司分別於民國 106 年 5 月 26 日及 105 年 5 月 31 日經股東會決議通過民國 105 年度及 104 年度盈餘分派案如下：

	105 年度		104 年度	
	金額	每股股利(元)	金額	每股股利(元)
法定盈餘公積	$ 60,693		$ 69,385	
現金股利	540,000	$ 4.00	621,000	$ 4.60
合計	$ 600,693		$ 690,385	

上述有關股東會決議盈餘分派情形，請至台灣證券交易所之「公開資訊觀測站」查詢。

(十九)其他權益項目

	106年		
	備供出售投資	外幣換算	總計
1月1日	$ 804,598	($ 14,014)	$ 790,584
評價-合併公司總額	(315,724)	-	(315,724)
評價-合併公司稅額	15,031	-	15,031
外幣換算差異數:			
-合併公司	-	(2,311)	(2,311)
-合併公司之稅額	-	392	392
-關聯企業	-	(608)	(608)
-關聯企業之稅額	-	104	104
9月30日	$ 503,905	($ 16,437)	$ 487,468

	105年		
	備供出售投資	外幣換算	總計
1月1日	$ 1,065,397	($ 1,053)	$ 1,064,344
評價-合併公司總額	(396,520)	-	(396,520)
評價-合併公司稅額	23,045	-	23,045
外幣換算差異數:			
-合併公司	-	(10,219)	(10,219)
-合併公司之稅額	-	1,737	1,737
-關聯企業	-	(2,596)	(2,596)
-關聯企業之稅額	-	441	441
9月30日	$ 691,922	($ 11,690)	$ 680,232

(二十)營業收入

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
工程合約收入	$ 1,151,071	$ 1,654,810
銷貨收入	559,434	520,634
勞務收入	25,937	26,562
合計	$ 1,736,442	$ 2,202,006

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
工程合約收入	$ 3,806,766	$ 4,499,090
銷貨收入	1,655,673	1,624,162
勞務收入	65,310	25,182
合計	$ 5,527,749	$ 6,148,434

(二十一)營業成本

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
工程合約成本	$ 978,673	$ 1,337,945
銷貨成本	494,060	454,713
勞務成本	14,266	7,835
合計	$ 1,486,999	$ 1,800,493

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
工程合約成本	$ 3,153,982	$ 3,751,518
銷貨成本	1,492,691	1,445,771
勞務成本	36,242	19,868
合計	$ 4,682,915	$ 5,217,157

(二十二)其他收入

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
股利收入	$ 29,582	$ 57,725
利息收入：		
債券利息收入	4,375	4,375
銀行存款利息收入	1,181	1,519
其他利息收入	-	449
租賃收入	532	409
其他收入	634	359
合計	$ 36,304	$ 64,836

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
股利收入	$ 29,582	$ 57,725
利息收入：		
債券利息收入	13,125	4,663
銀行存款利息收入	4,271	13,930
其他利息收入	300	4,301
租賃收入	2,264	1,399
其他收入	1,230	1,934
合計	$ 50,772	$ 83,952

(二十三)其他利益及損失

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
淨外幣評價損失	($ 3)	($ 20)
淨外幣兌換利益(損失)	37	(130)
其他	(917)	(192)
合計	($ 883)	($ 342)

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
淨外幣評價損失	($ 41)	($ 24,008)
淨外幣兌換(損失)利益	(1,346)	14,079
其他	(1,928)	(963)
合計	($ 3,315)	($ 10,892)

(二十四)財務成本

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
利息費用：		
銀行借款	$ 4,883	$ 4,581

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
利息費用：		
銀行借款	$ 13,178	$ 13,653

(二十五)費用性質之額外資訊

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
本期進料及發包工程	$ 1,128,061	$ 1,388,286
員工福利費用	250,737	266,248
貨物稅	57,016	57,995
水電費	51,890	57,808
不動產、廠房及設備折舊費用	47,493	44,683
無形資產攤銷及折耗費用	4,897	5,227
其他費用	111,540	140,876
營業成本及營業費用	$ 1,651,634	$ 1,961,123

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
本期進料及發包工程	$ 3,579,357	$ 3,965,057
員工福利費用	759,725	788,601
貨物稅	173,578	178,694
水電費	148,032	173,760
不動產、廠房及設備折舊費用	138,307	129,921
無形資產攤銷及折耗費用	17,436	22,894
其他費用	359,436	436,405
營業成本及營業費用	$ 5,175,871	$ 5,695,332

(二十六)員工福利費用

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
薪資費用	$ 214,692	$ 227,965
勞健保費用	15,264	16,245
退休金費用	9,826	10,870
其他用人費用	10,955	11,168
	$ 250,737	$ 266,248

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
薪資費用	$ 645,145	$ 671,353
勞健保費用	52,233	52,812
退休金費用	30,396	32,427
其他用人費用	31,951	32,009
	$ 759,725	$ 788,601

1. 依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥員工酬勞至少 1%。

2. 本公司民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日員工酬勞估列金額分別為$859、$2,639、$3,194 及$4,085，前述金額帳列薪資費用科目。

   民國 106 年 1 月 1 日至 9 月 30 日係依截至當期止之獲利情況，以 1% 估列。

   經董事會決議之民國 105 年度員工酬勞與民國 105 年度財務報告認列之員工酬勞$7,021 之差異為$1，主要係估列數與董事會決議數之差異。民國 105 年度員工酬勞以現金之方式發放。

   本公司董事會通過之員工酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十七)所得稅

1. 所得稅費用

(1)所得稅費用組成部分：

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 13,354	$ 35,512
未分配盈餘加徵	599	1,049
以前年度所得稅低估	708	-
當期所得稅總額	14,661	36,561
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	5,914	2,165
所得稅費用	$ 20,575	$ 38,726

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 53,777	$ 71,841
未分配盈餘加徵	599	1,055
以前年度所得稅高估	(1,596)	(2,330)
當期所得稅總額	52,780	70,566
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	11,864	2,105
所得稅費用	$ 64,644	$ 72,671

(2)與其他綜合損益相關之所得稅金額：

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
備供出售金融資產公允價值變動	$ 5,609	$ 1,870
國外營運機構換算差額	(433)	987
	$ 5,176	$ 2,857

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
備供出售金融資產公允價值變動	$ 15,293	$ 23,768
國外營運機構換算差額	496	2,178
	$ 15,789	$ 25,946

2. 本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國104年度。

3. 民國106年9月30日、105年12月31日及105年9月30日，本公司股東可扣抵稅額帳戶餘額分別為$3,735、$48,161及$5,419，民國104年度盈餘分配之稅額扣抵比率為14.80%，民國105年度盈餘分配之稅額扣抵比率為17.96%，本公司未分配盈餘均為民國87年度以後所產生。

(二十八)每股盈餘

	106年7月1日至9月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 76,099	135,000	$ 0.56
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 76,099	135,000	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	81	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 76,099	135,081	$ 0.56

	105年7月1日至9月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 232,250	135,000	$ 1.72
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 232,250	135,000	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	70	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 232,250	135,070	$ 1.72

	106年1月1日至9月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 273,718	135,000	$ 2.03
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 273,718	135,000	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	132	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 273,718	135,132	$ 2.03

	105年1月1日至9月30日		
	稅後金額	期末流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 359,593	135,000	$ 2.66
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 359,593	135,000	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	158	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 359,593	135,158	$ 2.66

(二十九)營業租賃

1. 本合併公司以營業租賃承租辦公室及礦業用地，租賃期間至 111 年。租賃協議可於租期結束時重新續約。本合併公司民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日分別認列$8,858、$8,719、$26,646 及$26,664 之租金費用。另因不可取消合約之未來最低應付租賃給付總額如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
不超過1年	$ 36,469	$ 35,921	$ 34,447
超過1年但不超過5年	92,579	117,372	121,936
超過5年	816	446	595
	$ 129,864	$ 153,739	$ 156,978

2. 子公司宜蘭礦場礦業用地租地案，原於民國 105 年 6 月 20 日接獲主管機關裁示於民國 105 年 6 月 18 日租期屆滿後至完成續租程序前，不得使用礦業用地進行礦石開採及外運作業。上述續租程序業已於民國 105 年 12 月 23 日完成，子公司租期自民國 105 年 6 月 19 日起至民國 109 年 6 月 18 日止。

   子公司承租花蓮縣秀林鄉克寶山段 26-1 等 4 筆國有礦地，業於 103 年 7 月 2 日及 104 年 7 月 2 日租約到期前申請續租，財政部國有財產署於 106 年 8 月 23 日發文補正申請續租事項，核定每公頃土地市價由$1,000 調升至$18,200，每月租金亦由每月$26 調漲至$472。子公司對土地市價追溯核定金額過大已提出異議，另將依法提起調處或訴願程序，惟子公司仍依原合約金額估列入帳。

(三十)現金流量補充資訊

1. 僅有部分現金支付之投資活動：

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
購置不動產、廠房及設備	$ 75,012	$ 131,584
加：期初應付設備款	1,687	5,091
減：期末應付設備款	(1,132)	(1,700)
本期支付現金	$ 75,567	$ 134,975

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
購置無形資產	$ 2,514	$ 3,028
加：期初其他應付款	42,750	72,846
減：期末其他應付款	(13,201)	(48,928)
本期支付現金	$ 32,063	$ 26,946

七、關係人交易

(一)母公司與最終控制者

本公司由潤泰資源整合股份有限公司控制，擁有本公司 53.99% 股份。本公司之最終母公司為潤泰創新國際股份有限公司。

(二)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本合併公司關係
潤泰創新國際股份有限公司(潤泰創新)	本合併公司之最終母公司
潤泰百益股份有限公司	兄弟公司(本合併公司之最終母公司之子公司)
潤泰旭展股份有限公司	兄弟公司(本合併公司之最終母公司之子公司)
潤泰公寓大廈管理維護股份有限公司	兄弟公司(本合併公司之最終母公司之子公司)
潤泰保全股份有限公司	兄弟公司(本合併公司之最終母公司之子公司)
潤福生活事業股份有限公司	兄弟公司(本合併公司之最終母公司之子公司)
力勝開發股份有限公司	兄弟公司(本合併公司之最終母公司之子公司)
潤泰全球股份有限公司	其他關係人(對本合併公司之最終母公司採權益法認列之公司)
潤泰營造股份有限公司	其他關係人(本合併公司之管理階層為該公司之法人董事代表人)
潤雅生技股份有限公司	其他關係人(最終母公司之關聯企業之法人董事為該公司之控制公司)
匯弘投資股份有限公司	其他關係人(最終母公司之董事長為其法人董事代表人)
尹書田醫療財團法人書田泌尿科眼科診所	其他關係人(最終母公司之關聯企業之法人董事)
南山人壽保險股份有限公司(南山人壽)	其他關係人(最終母公司之關聯企業為該公司之控制公司)
中裕新藥股份有限公司	其他關係人(本合併公司之最終母公司為該公司之法人董事)
興業建設股份有限公司	其他關係人(最終母公司之關聯企業之子公司)
潤華染織廠股份有限公司	其他關係人(本合併公司之管理階層為該公司之法人董事代表人)
宜泰投資股份有限公司	其他關係人(本合併公司之管理階層為該公司之法人董事代表人)
尹衍樑	其他關係人(本合併公司最終母公司法人董事代表人之配偶)
賴士勳	主要管理階層(本公司之董事長)
李志宏	主要管理階層(子公司之董事長)
董世寧	主要管理階層(本公司之總經理)
丘惠生	主要管理階層(子公司之總經理)

(三)與關係人間之重大交易事項

1.營業收入

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
工程承攬：		
一潤泰創新	$ 393,743	$ 343,261
一兄弟公司	28,730	14,617
一其他關係人	44,935	4,943
商品銷售：		
一其他關係人	456	549
總計	$ 467,864	$ 363,370

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
工程承攬：		
一潤泰創新	$ 1,091,480	$ 875,375
一兄弟公司	62,517	99,674
一其他關係人	65,973	5,005
商品銷售：		
一最終母公司	44	-
一其他關係人	3,827	679
總計	$ 1,223,841	$ 980,733

工程承攬之合約價格及商品銷售價格係由雙方議價，並依據合約規定期限收取價款。

2.應收關係人款項

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應收票據:			
一潤泰創新	$ 68,077	$ 18,504	$ 38,303
一其他關係人	93	1,480	-
	68,170	19,984	38,303
應收帳款:			
一潤泰創新	411,178	427,208	370,224
一兄弟公司	5,357	5,752	49,700
一其他關係人	372	3,960	1,671
	416,907	436,920	421,595
其他應收款(註):			
一最終母公司	8	-	-
一兄弟公司	19	-	-
一南山人壽	4,663	9,038	4,663
一其他關係人	11	-	-
	4,701	9,038	4,663
總計	$ 489,778	$ 465,942	$ 464,561

註：主係應收利息等。

3. 尚未完工之工程承攬及預收工程款

	106年9月30日	
	合約總價(未含稅)	已依工程進度請款金額
潤泰創新	$ 9,892,877	$ 6,440,130
兄弟公司	83,417	30,778
其他關係人	502,041	67,881
	$ 10,478,335	$ 6,538,789

	105年12月31日	
	合約總價(未含稅)	已依工程進度請款金額
潤泰創新	$ 8,719,119	$ 6,083,416
兄弟公司	39,335	7,172
其他關係人	7,950	3,669
	$ 8,766,404	$ 6,094,257

	105年9月30日	
	合約總價(未含稅)	已依工程進度請款金額
潤泰創新	$ 8,476,303	$ 5,684,141
兄弟公司	43,702	9,987
其他關係人	27,828	20,666
	$ 8,547,833	$ 5,714,794

4. 租金支出

本合併公司以營業租賃向關係人承租土地、倉庫及辦公室供營運使用，租賃期間為民國 102 年至 111 年。民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之租金費用分別為$9,014、$8,105、$25,004 及$23,324。另因不可取消合約之未來最低應付租賃給付總額如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
不超過1年	$ 23,763	$ 19,427	$ 22,210
超過1年但不超過5年	87,308	-	2,307
	$ 111,071	$ 19,427	$ 24,517

5. 取得金融資產

				105年度
	帳列項目	交易張數	交易標的	取得價款
南山人壽	無活絡市場之債務工具投資－非流動	500	南山人壽次順位公司債	$ 500,000

上述交易價格係依南山人壽所發行之面額認購。

6. 關係人提供背書保證情形

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
主要管理階層	$ 3,750,000	$ 467,000	$ 467,000

7. 關係人依信託契約持有土地

子公司之土地包含部分農牧用地，惟受法令限制無法辦理產權登記，故於民國 98 年、99 年及 104 年度取得之農牧用地信託予主要管理階層及其他關係人並設定抵押權予子公司，截至民國 106 年 9 月 30 日止，該農牧用地帳面值計$83,407，列於「不動產、廠房及設備」。

(四)主要管理階層薪酬資訊

	106年7月1日至9月30日	105年7月1日至9月30日
短期員工福利	$ 37,965	$ 35,820
退職後福利	652	933
離職福利	-	545
總計	$ 38,617	$ 37,298

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 113,610	$ 108,546
退職後福利	1,955	2,825
離職福利	-	965
總計	$ 115,565	$ 112,336

八、質押之資產

本合併公司之資產提供擔保明細如下：

資產項目	帳面價值 106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日	擔保用途
其他金融資產-流動(表列其他流動資產)	$ 230,567	$ 224,666	$ 198,484	業務承攬、工程履約保證金及保固等保證
土地(表列不動產、廠房及設備)	1,367,077	1,367,077	1,367,076	長短期借款及額度擔保
房屋及建築(表列不動產、廠房及設備)	302,028	319,377	325,353	長短期借款及額度擔保
以成本衡量之金融資產-非流動	40,233	40,233	40,233	短期借款額度擔保
	$ 1,939,905	$ 1,951,353	$ 1,931,146	

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)或有事項

無此情形。

(二)承諾事項

1. 截至民國 106 年 9 月 30 日、105 年 12 月 31 日及 105 年 9 月 30 日止，本合併公司為營造工程所簽訂之發包工程合約價款分別計$13,242,524、$16,967,481 及$16,346,057，並已依約支付$10,010,143、$13,498,266 及$12,625,031，餘款將依工程進度陸續支付。

2. 營業租賃協議

請詳附註六(二十九)及附註七。

3. 本合併公司已開立而尚未使用之信用狀金額如下：

幣別(仟元)	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
美元(USD)	$ 312	$ 3,171	$ 23
歐元(EUR)	1,006	-	-
日元(JPY)	15,876	-	-

十、重大之災害損失

無此情形。

十一、重大之期後事項

無此情形。

十二、其他

(一)財務報表表達

民國 105 年第三季財務報表附註之部分科目表達業予重分類，俾與民國 106 年第三季財務報表附註比較。

(二)資本管理

本合併公司之資本管理目標，係為保障公司能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，以支持正常營運及股東權益之極大化。

(三)金融工具

1. 金融工具公允價值資訊

本期無重大變動，請參閱民國 105 年度合併財務報表附註十二。

2. 財務風險管理政策

本期無重大變動，請參閱民國 105 年度合併財務報表附註十二。

3. 重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A. 本合併公司財務風險管理目標，係為管理與營運活動相關之匯率風險、利率風險、信用風險及流動性風險。為降低相關財務風險，本公司致力於辨認、評估並規避市場之不確定性，以降低市場變動對公司財務績效之潛在不利影響。

B. 本合併公司從事之業務涉及若干非功能性貨幣，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	106年9月30日					
				敏感度分析		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產						
貨幣性項目						
美　金：新台幣	$ 220	30.26	$ 6,657	1%	$ 67	$ -
非貨幣性項目						
人民幣：新台幣	7,449	4.5524	33,913	1%	-	339
金融負債						
貨幣性項目						
美　金：新台幣	66	30.26	1,997	1%	20	-
歐　元：新台幣	13	35.75	465	1%	5	-

	105年12月31日					
				敏感度分析		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產						
貨幣性項目						
美　金：新台幣	$ 231	32.25	$ 7,450	1%	$ 75	$ -
非貨幣性項目						
人民幣：新台幣	7,441	4.6406	34,530	1%	-	345
金融負債						
貨幣性項目						
美　金：新台幣	2,331	32.25	75,175	1%	752	-

	105年9月30日					
				敏感度分析		
	外幣(仟元)	匯率	帳面金額(新台幣)	變動幅度	影響損益	影響其他綜合損益
金融資產						
貨幣性項目						
美　金：新台幣	$ 103	31.36	$ 3,230	1%	$ 32	$ -
非貨幣性項目						
人民幣：新台幣	8,346	4.7215	39,404	1%	-	394
金融負債						
貨幣性項目						
美　金：新台幣	29	31.36	909	1%	9	-

C. 本合併公司貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國 106 年及 105 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之兌換利益(損失)(含已實現及未實現)金額分別為$34、($150)、($1,387)及($9,929)。

價格風險

A. 由於本合併公司持有之投資於合併資產負債表中係分類為備供出售金融資產，因此本合併公司曝露於權益工具之價格風險。本合併公司未有商品價格風險之曝險。

本合併公司主要投資於國內上市櫃之權益工具，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌 1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日股東權益之影響因分類為備供出售之權益工具之利益或損失分別增加或減少$17,893及$19,327。

利率風險

A. 本合併公司之利率風險來自長期借款。按浮動利率發行之借款使本合併公司承受現金流量利率風險。於民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本合併公司按浮動利率計算之長期借款係以新台幣計價。

B. 本合併公司於民國 106 年及 105 年 9 月 30 日，若借款利率變動 0.1%，在所有其他因素維持不變之情況下，民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利將分別減少或增加$825 及$983，主要係因浮動利率借款導致利息費用增加或減少。

(2)信用風險

A. 信用風險係本合併公司因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而產生財務損失之風險。本合併公司依內部明定之授信政策，各營運個體於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須就

其每一新客戶進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。主要信用風險來自現金及約當現金及存放於銀行與金融機構之存款，並包括尚未收現之應收帳款及已承諾之交易。

B. 截至民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，且管理階層不預期會受交易對手之不履約而產生任何重大損失。

C. 本合併公司未逾期且未減損且符合依據本合併公司授信標準信用品質之應收帳款(含關係人)資訊如下：

	106年9月30日	
	群組1	群組2
應收帳款(含關係人)	$ 973,061	$ 257,207
	105年12月31日	
	群組1	群組2
應收帳款(含關係人)	$ 1,255,363	$ 274,380
	105年9月30日	
	群組1	群組2
應收帳款(含關係人)	$ 1,179,477	$ 428,820

群組 1：對關聯企業，或承攬公共工程所產生之應收帳款，或有極強之履行財務能力。

群組 2：對非關聯企業，或承攬廠辦大樓或一般住宅所產生之應收帳款，或有普通之履行財務能力。

D. 本合併公司已逾期但未減損金融資產之帳齡分析如下：

	106年9月30日	105年12月31日	105年9月30日
應收帳款			
30天內	$ 1,257	$ 1,161	$ 1,436
31-60天	2,334	1,139	328
61-90天	963	672	92
91-120天	-	11	468
121-180天	-	18	-
181天以上	-	204	5
	$ 4,554	$ 3,205	$ 2,329

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

E. 本合併公司已減損金融資產之變動分析：

(1)截至民國 106 年 9 月 30 日、105 年 12 月 31 日及 105 年 9 月 30 日止，本合併公司已減損之應收票據金額分別為$625、$0 及$0，應收帳款金額分別為$12,517、$7,727 及$6,400。

(2)備抵呆帳變動表(含應收票據及應收帳款)如下：

	106年		
	個別評估之減損損失	群組評估之減損損失	合計
1月1日	$ 4,453	$ 3,274	$ 7,727
提列減損損失	-	5,609	5,609
減損損失迴轉	(27)	-	(27)
因無法收回而沖銷之款項	(167)	-	(167)
9月30日	$ 4,259	$ 8,883	$13,142

	105年		
	個別評估之減損損失	群組評估之減損損失	合計
1月1日	$ 88	$ 1,914	$ 2,002
提列減損損失	4,865	-	4,865
減損損失迴轉	-	(467)	(467)
9月30日	$ 4,953	$ 1,447	$ 6,400

(3)流動性風險

A. 現金流量預測是由各營運個體執行，並由財務部予以彙總、監控流動資金需求並予預測，以確保各營運個體有足夠資金得以支應營運需要。

B. 各營運個體所持有之剩餘現金，在超過營運資金管理所需時，則將剩餘資金投資於附息之活期存款、定期存款及約當現金-附買回債券，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。

C. 下表係本合併公司之非衍生金融負債，按相關到期日予以分組，非衍生金融負債係依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析。下表所揭露之合約現金流量金額係未折現之金額。

非衍生金融負債:

106年9月30日	3個月以下	3個月至1年內	1年以上
短期借款	$ 300,000	$ -	$ -
應付短期票券(註)	480,000	-	-
應付票據	185,864	16,120	-
應付帳款	258,566	311,644	459,479
其他應付款	233,447	93,548	16,083
長期借款(註)	3,233	9,700	1,111,192

註：該金額包含預計未來支付之利息。

非衍生金融負債:

105年12月31日	3個月以下	3個月至1年內	1年以上
短期借款	$ 200,000	$ -	$ -
應付短期票券(註)	200,000	-	-
應付票據	428,462	9,175	-
應付帳款	653,846	320,186	516,364
其他應付款	412,186	32,093	25,482
長期借款(註)	3,321	9,964	1,127,994

註：該金額包含預計未來支付之利息。

非衍生金融負債:

105年9月30日	3個月以下	3個月至1年內	1年以上
短期借款	$ 220,000	$ -	$ -
應付短期票券(註)	80,000	-	-
應付票據	228,392	16,288	27
應付帳款	405,385	397,336	646,658
其他應付款	256,410	75,537	23,021
長期借款(註)	3,927	311,781	1,020,132

註：該金額包含預計未來支付之利息。

(四)公允價值資訊

1. 本合併公司非以公允價值衡量之金融資產及金融負債之公允價值資訊請詳附註十二(三)1.說明。

2. 為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。本合併公司投資之上市股票投資之公允價值皆屬之。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。

3. 民國106年9月30日、105年12月31日及105年9月30日以公允價值衡量之金融工具，本合併公司依資產之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

106年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
備供出售金融資產				
權益證券	$1,789,292	$ -	$ -	$1,789,292

105年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
備供出售金融資產				
權益證券	$2,040,903	$ -	$ -	$2,040,903

105年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
備供出售金融資產				
權益證券	$1,932,669	$ -	$ -	$1,932,669

4. 本合併公司於活絡市場交易之金融工具，其公允價值係依資產負債表日之市場報價衡量。本合併公司持有金融資產之市場報價為收盤價，該等工具係屬於第一等級。第一等級之工具主要係權益工具，其分類為備供出售金融資產。

5. 民國 106 年及 105 年 1 月 1 日至 9 月 30 日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1. 資金貸與他人情形：無此情形。

2. 為他人背書保證：請詳附表一。

3. 期末持有有價證券情形(不包含投資子公司及關聯企業)：請詳附表二。

4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

5. 取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

6. 處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無此情形。

7. 與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表三。

8. 應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表四。

9. 從事衍生性金融商品交易：無此情形。

10. 母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：交易金額達 10,000 仟元者，予以揭露；另以資產面及收入面為揭露方式，請詳附表五。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司)：請詳附表六。

(三)大陸投資資訊

1. 基本資料：請詳附表七。
2. 直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：請詳附表五。

十四、部門資訊

(一)一般性資訊

本合併公司管理階層已依據董事會於制定決策所使用之報導資訊辨認應報導部門。本合併公司目前著重於營造事業部、建材事業部及室內裝修設計部等業務。

(二)部門資訊

提供予主要營運決策者之應報導部門資訊如下：

106年1月1日至9月30日	營造事業部	建材事業部	室內裝修設計部	合計
外部收入	$3,542,211	$1,623,870	$ 361,668	$5,527,749
內部部門收入	27,350	41,782	18,855	87,987
部門收入	$3,569,561	$1,665,652	$ 380,523	$5,615,736
應報導部門營業淨利益	$ 236,017	$ 65,056	$ 48,299	$ 349,372

105年1月1日至9月30日	營造事業部	建材事業部	室內裝修設計部	合計
外部收入	$4,077,162	$1,624,341	$ 446,931	$6,148,434
內部部門收入	17,557	55,942	11,642	85,141
部門收入	$4,094,719	$1,680,283	$ 458,573	$6,233,575
應報導部門營業淨利益	$ 281,512	$ 116,535	$ 52,735	$ 450,782

(三)部門損益之調節資訊

1. 本合併公司營運部門間之銷售係由雙方議價而定，向營運決策者呈報之外部收入及損益表內之收入採用一致之衡量方式。

2. 應報導營運部門損益與繼續營業部門損益調節如下：

	106年1月1日至9月30日	105年1月1日至9月30日
應報導部門營業淨利益	$ 349,372	$ 450,782
調整及沖銷	2,506	2,320
合計	351,878	453,102
利息收入	17,696	22,894
股利收入	29,582	57,725
兌換損失	(1,387)	(9,929)
財務成本	(13,178)	(13,653)
其他	1,557	2,491
繼續營業部門稅前損益	$ 386,148	$ 512,630

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

為他人背書保證

民國106年1月1日至9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

編號（註1）	背書保證者公司名稱	被背書保證對象 公司名稱	被背書保證對象 關係（註2）	對單一企業背書保證限額（註3）	本期最高背書保證餘額（註4）	期末背書保證餘額（註5）	實際動支金額（註6）	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率	背書保證最高限額（註3）	屬母公司對子公司背書保證（註7）	屬子公司對母公司背書保證（註7）	屬對大陸地區背書保證（註7）	備註
0	潤弘精密工程事業(股)公司	潤泰精密材料(股)公司	1	$ 675,000	$ 31,254	$ 31,254	$ 31,254	$ -	0.91	$ 1,350,000	Y	N	N	

註1：編號欄之說明如下：
(1).發行人填0。
(2).被投資公司按公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。
註2：背書保證者與被背書保證對象之關係有下列六種，標示種類即可：
(1).有業務關係之公司。
(2).直接持有普通股股權超過百分之五十之子公司。
(3).母公司與子公司持有普通股股權合併計算超過百分之五十之被投資公司。
(4).對於直接或經由子公司間接持有普通股股權超過百分之五十之母公司。
(5).基於承攬工程需要之同業間依合約規定互保之公司。
(6).因共同投資關係由各出資股東依其持股比例對其背書保證之公司。
註3：應填列公司依為他人背書保證作業程序，所訂定對個別對象背書保證之限額及背書保證最高限額，並於備註欄說明背書保證個別對象及總限額之計算方法。
註4：當年度為他人背書保證之最高餘額。
註5：截至年底舉凡公司向銀行簽具背書保證契約或票據之額度獲准時，即承擔背書或保證責任；另其他相關有背書保證情事者，皆應入計背書保證餘額中。
註6：應輸入被背書保證公司於使用背書保證餘額範圍內之實際動支金額。
註7：屬上市櫃母公司對子公司背書保證者、屬子公司對上市櫃母公司背書保證者、屬大陸地區背書證者始須填列Y。

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國106年9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券種類及名稱（註1）	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註
潤弘精密工程事業(股)公司	潤泰創新國際(股)公司股票	本公司為該公司之孫公司	備供出售金融資產-非流動	5,710,440	$ 160,178	0.34	$ 160,178	
潤弘精密工程事業(股)公司	潤泰全球(股)公司股票	對本公司之最終母公司採權益法認列之公司	備供出售金融資產-非流動	33,586,339	1,521,461	3.57	1,521,461	
潤弘精密工程事業(股)公司	台灣浩鼎生技(股)公司股票	-	備供出售金融資產-非流動	220,000	38,060	0.13	38,060	
潤弘精密工程事業(股)公司	大買家(股)公司股票	-	以成本衡量之金融資產-非流動	4,267,233	45,180	2.51	-	註2
潤弘精密工程事業(股)公司	寶德能源科技(股)公司股票	-	以成本衡量之金融資產-非流動	57,048,257	211,980	1.76	-	
潤弘精密工程事業(股)公司	南山人壽次順位公司債	最終母公司之關聯企業為該公司之控制公司	無活絡市場之債務工具投資-非流動	-	500,000	-	-	
潤泰精密材料(股)公司	潤泰全球(股)公司股票	對本公司之最終母公司採權益法認列之公司	備供出售金融資產-非流動	63,124	2,860	0.01	2,860	
潤泰精密材料(股)公司	台灣浩鼎生技(股)公司股票	-	備供出售金融資產-非流動	99,000	17,127	0.06	17,127	
潤德室內裝修設計工程(股)公司	潤泰全球(股)公司股票	對本公司之最終母公司採權益法認列之公司	備供出售金融資產-非流動	1,095,075	49,606	0.12	49,606	

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際會計準則第39號「金融工具：認列與衡量」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。
註2：提供3,800仟股，計40,233仟元，作為金融機構融資借款之質押。

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國106年1月1日至9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率(註)	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率(註)	備註
潤弘精密工程事業(股)公司	潤泰創新國際(股)公司	該公司為本公司之最終母公司	銷貨	$ 960,718	27.44	依工程合約規定期限收取價款	議價	依工程合約規定期限收取價款	$ 448,310	44.60	
潤德室內裝修設計工程(股)公司	潤泰創新國際(股)公司	本公司之最終母公司	銷貨	128,505	33.77	依工程合約規定期限收取價款	議價	依工程合約規定期限收取價款	29,264	24.54	

註：係按進銷貨之公司個體角度計算。

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國106年9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額
					金額	處理方式		
潤弘精密工程事業(股)公司	潤泰創新國際(股)公司	該公司為本公司之最終母公司	$ 448,310	2.99	$ -	-	$ 95,119	$ -

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國106年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣仟元

編號（註1）	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註2）	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率(註3)
0	潤弘精密工程事業(股)公司	潤鑄建築工程(上海)有限公司	1	勞務收入	$ 19,880	按一般交易條件處理	0.36
1	潤泰精密材料(股)公司	潤弘精密工程事業(股)公司	2	銷貨收入	27,065	按一般交易條件處理	0.49
1	潤泰精密材料(股)公司	潤弘精密工程事業(股)公司	2	工程收入	11,509	按一般交易條件處理	0.21
2	潤德室內裝修設計工程(股)公司	潤弘精密工程事業(股)公司	2	工程收入	18,855	按一般交易條件處理	0.34
2	潤德室內裝修設計工程(股)公司	潤弘精密工程事業(股)公司	2	應收帳款	10,928	按一般交易條件處理	0.12

註1：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

(1).母公司填0。

(2).子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。

註2：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露；子公司對子公司之交易，若其一子公司已揭露，則另一子公司無須重複揭露)：

(1).母公司對子公司。

(2).子公司對母公司。

(3).子公司對子公司。

註3：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債項目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益項目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國106年1月1日至9月30日

附表六

單位：新台幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率	帳面金額			
潤弘精密工程事業(股)公司	潤泰精密材料(股)公司	台灣	建材生產與經銷	$ 587,269	$ 587,269	58,726,917	39.15	$ 881,086	$ 78,533	$ 30,747	
潤弘精密工程事業(股)公司	潤陽營造(股)公司	台灣	土木建築工程	5,408	5,408	600,000	100.00	8,196	(2,315)	(2,315)	
潤弘精密工程事業(股)公司	Wide Profit International Holding Ltd	香港	一般投資事業	45,819	45,819	1,948,193	7.50	33,913	(118)	(9)	
潤泰精密材料(股)公司	潤德室內裝修設計工程(股)公司	台灣	室內裝潢與庭園綠化設計及施工	140,571	140,571	3,000,000	100.00	126,969	41,055	41,055	

潤弘精密工程事業股份有限公司及子公司

大陸投資資訊—基本資料

民國106年1月1日至9月30日

附表七

單位：新台幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益（註2(2)C）	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
潤鑄建築工程(上海)有限公司	建築工程技術諮詢及服務	$ 157,352	1	$ 157,352	$ -	$ -	$ 157,352	$ 15,675	100.00	$ 15,675	$ 147,286	$ -	

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
潤弘精密工程事業(股)公司	$ 157,352	$ 157,352	$ 2,903,440

註1：投資方式區分為下列三種，標示種類別即可：
(1).直接赴大陸地區從事投資
(2).透過第三地區公司再投資大陸(請註明該第三地區之投資公司)
(3).其他方式

註2：本期認列投資損益欄中：
(1)若屬籌備中，尚無投資損益者，應予註明
(2)投資損益認列基礎分為下列三種，應予註明
A.經與中華民國會計師事務所有合作關係之國際性會計師事務所核閱之財務報告
B.經台灣母公司簽證會計師核閱之財務報告
C.依據被投資公司同期自編未經會計師核閱之財務報告評價而得。

註3：本表相關數字應以新臺幣列示。